



武雄市立東川登小学校 令和6年度 学校便り 第24号

笑顔さんさん 東っ子



令和7年1月30日 文責 校長 福田 啓子

「心の鬼」を追い出そう

1月29日の全校朝会では、節分に関する話をしました。節分の鬼は5色の鬼がいて、それぞれ人間の心をかき乱すものを意味しているそうです。子どもたちには、赤鬼（欲しがり鬼）、青鬼（怒り鬼）、黄鬼（わがまま鬼）、緑鬼（怠け鬼）黒鬼（ひとのせい鬼）と紹介しました。「この5つに色分けされた鬼は、誰の心にも棲んでいるらしいです。節分を機に、自分の心を見つめ、「心の鬼」が出ていたら退治しましょう。」と結びました。



2月の登校日数は18日です。1月もそうでしたが、あっという間に時が過ぎていきます。学年末に向けて、健康な心と体で2月を全力疾走してほしいと思います。

事務の先生、養護の先生の話（1月29日）

全校朝会では、事務主任と養護教諭からも話がありました。二人とも教室で授業をすることはありませんが、「チーム東川登」の一員として学校教育目標の達成に向け、日々子どもたちや職員、保護者の方に向け、情報発信や啓発活動を行ってもらっています。

事務主任は、「もし、あなたが事務の先生だったら」と子どもたちにアイデアを求め、学校予算への関心を高めました。さらに、集まったアイデアへのコメントを通して「自分たちでもできることがありそう」という気づきを促しました。2月9日から始まる東川登スタンプラリーの発起人でもあり、地域の活性化にも一役買っています。



養護教諭は、「1分間でできる目のストレッチたいそう」を紹介しました。増加傾向にある子どもたちの視力低下問題を改善しようとする取組です。タブレット端末を使用しているときは30分に一度の割合で目を休ませるように、とのアドバイスもありました。



東川登小学校には、このように学級担任以外にも子どもたちの学びと成長を支える職員がたくさんいます。頼もしい存在です。

ESGテスト（1月27日）

ESGテストとは、小学生の英語力を測定するテストです。武雄市では、英語力の向上を掲げており、このテストはその一環で行われました。（市内6年生が対象）

音声を聞いて、その内容に合う絵を選んだり、日本語の説明に合う単語や文章を選んだりする問題でした。6年生は、約30分のテストを集中して解きました。



新入学児童保護者説明会（1月24日）

来年度の入学予定児童は6名です。保護者説明会を行っている間、1年生がおもちゃまつりを、5年生が絵本の読み聞かせを行ってくれました。どちらも年長児さんに好評でした。他の学年より一足早い顔合わせができました。



ふるって御参加ください

東川登 スタンプラリー開催!!

東川登小学校の6年生は、地域の良さについて調べ、色んな人にその良さを伝えたいと思い、スタンプラリーを作りました。ぜひ、ご参加ください！

日時：2月9日(日)9:00～
集合場所：東川登公民館
期間：2月9日～3月28日
持ち物：スマートフォン(QRコード読み込みのためです)

参加するためのQRコード→
アカウント登録が必要です



